

八木山に「夢」を描きたい と思っています

どちらが頭で、どちらがしっぽか
見る人によって違って見える恐竜の形
そんな恐竜山のふもと
東西線八木山動物公園駅から700m弱、ゆっくり歩いて15分
仙台赤十字病院に隣接する金剛沢緑地(市有林)

今までは何もなただの雑草だらけの緑地でしたが……………

今年結成された金剛沢緑地愛護協力会では
とんでもない夢を持っています
それが「八木山テラス」(Yagiyama Terrace)構想です



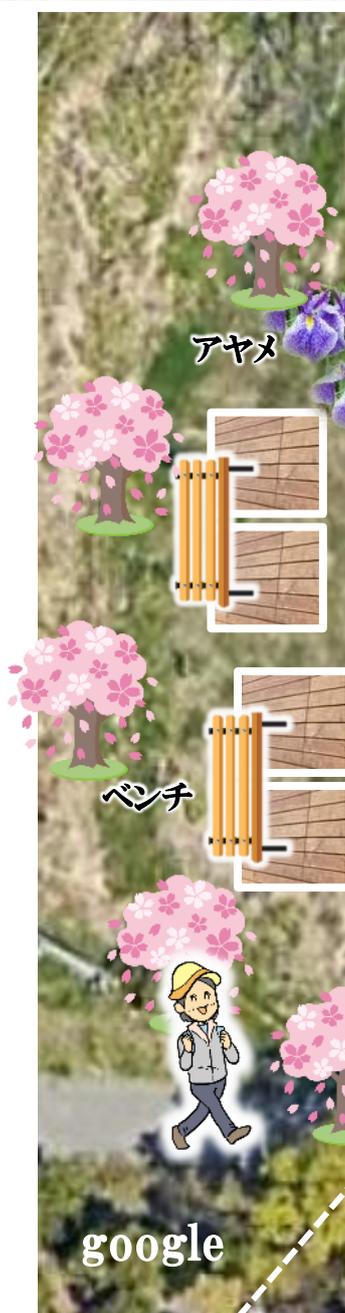
Homepage <https://terrace.yagiyama.jp>
Facebook <https://www.facebook.com/terrace.yagiyama/>
E-mail info@terrace.yagiyama.jp

〈夢〉 居心地の良い緑地を作りたい — 八木山テラス

金剛沢緑地愛護協力会では、仙台赤十字病院の隣、恐竜山の麓(尻尾の部分にあたる……という人もいます)の緑地、ほったらかしの雑草だらけの緑地を何とかしようと思い立ちました。

デッキを作ったり、谷地にはアヤメを植えたり、パーゴラにベンチを置いて休んでもらったり、時には小規模の音楽祭を開催したり……。そうそう、日赤の患者さんには森林セラピーもいいですね。ラベンダーを植えてラベンダースティックを作って高齢者の方々にプレゼントなんというアイデアもありました。そうだ、産直販売やフリーマーケットなんかのイベントも盛り上がりますね。使い方は皆さん次第、使い方自由……。それが「八木山テラス」。

居心地の良い緑地を作りたい……。そんな夢をもって金剛沢緑地愛護協力会は活動しようとしています。



google

仙台赤十字病院



★桜は八木山地区まちづくり研究会が中心となり、仙台市の緑化木植栽助成事業を活用して、2018年6月に植栽しました

google上での8畳の大きさ
(大きさのイメージのために配置)



◆そのような夢を持っていますが、これを実現するためには相当の経費が必要です。金剛沢緑地愛護協力会は今年結成されたばかりの組織、資金もマンパワーもありませんが、ステップバイステップで夢に近づけていきたいと考えております。

★幸いにも、「令和2年度 太白区まちづくり活動助成事業」に応募し、希望額には満たないといえども、少なからずの助成を得ることができました。

◆令和2年度に実施したこと、したいこと

①緑地の除草

5月、7月、8月に草刈りを実施。日赤隣の南部緑地は、ここは軽井沢？と思うほど素敵で緑地になりました。

爽やかな緑の風を感じていただける空間にしたいと考えております。9月にはハイキングコースの草刈り予定しております。



②サンシェード(竹ちぐら)の作成

出来れば放置竹林(孟宗竹・真竹等)の竹を譲っていただけたらありがたいです。愛護協力会のメンバーで切り出して、下の画像のようなサンシェードを作って、その中で休んでいただけたらと思います。

★なにせ素人が作るものですから、巧拙は大目に見てください

★竹林の更新のため、2~3年間持たせることが出来ればよいと考えています

★画像は、秦野(はだの)市間伐材活用デザインコンテスト最優秀賞 里山デザイン部門 『竹ちぐら』



③ベンチの製作

人の温もりを大事にしたいと思い、ベンチは手作りにしたいと考えております。ベンチ枠と2×4材とペンキで、愛護協力会のメンバーで日曜大工で作成します。

サンシェードの中に配置しますので、ゆっくり休んでください。



④ラベンダー畑とラベンダースティックの作成

八木山まちづくりプロジェクトが取り組んでいる「八木山ハーブまちづくり」運動と連携し、金剛沢緑地にはラベンダー畑を作ろうと考えています。

ラベンダー畑は、マツクイムシで除伐された松の幹を利用しようと思います。緑地の斜面に松の幹をコの字形に組んで、用土を入れてラベンダーを育てようという考えです。

ラベンダーの香りはリラックス効果があるんだそうです。その花でラベンダースティックを作り、日赤の患者さんとか、翠風苑の入居者にプレゼントしたら喜ばれるかなと、勝手に想像して……

スティックの作成はボランティアを募って行う予定です。



金剛沢緑地愛護協力会について

◆「金剛沢緑地愛護協力会」は、令和2年4月に設立した公園愛護協力会です。出来立てほやほやの組織ですが歴史は比較的長い。

前身は、地下鉄東西線が八木山まで来るという計画が持ち上がった平成18年に設立された「地下鉄東西線関連八木山地区まちづくり研究会」の中の「緑豊かで快適な地区環境の整備」を検討テーマとしていたB部会です。

B部会では色々な検討を重ね、そして実際に金剛沢緑地ハイキングコースの草刈りなどを行ってききましたが、議論百出の中、まず母体を作ろうということで、B部会の「金剛沢の森検討会」からスピアアウトして出来た組織です。現在会員は約35名です。

～協力会のメンバーが所属する団体等～

- ・八木山連合町内会
- ・八木山南連合町内会
- ・西多賀連合町内会
- ・東北工業大学
- ・向山こども園
- ・八木山地区社会福祉協議会
- ・八木山地区包括支援センター
- ・青葉山・八木山フットパスの会
- ・八木山自然を探る会
- ・八木山防災連絡会
- ・八木山おやじの会
- 他

～金剛沢緑地愛護協力会の目的～

- ①愛護協力会は、金剛沢緑地の「快適な緑地」と「快適なハイキングコース」を維持することを主たる目的とする
- ②金剛沢緑地愛護協力会は、八木山まちづくり研究会の「だれもが住みたくなるまちづくり」と協働して、より「だれもが行きたくなるまちづくり」を活動の中心テーマとする
- ③金剛沢緑地愛護協力会は、全体の地域包括ケアシステムの取り組みと連携・協働する
- ④会員は有志のメンバーで構成し、単なる充て職での組織構成とはしない。
- ⑤金剛沢緑地愛護協力会の取り組みは、八木山に住む住人のためという地域限定の取り組みではなく、大きくは仙台市民をを対象とする(八木山を「仙台の八木山」とする)。

さらに大胆な計画をしようとしています

よく言えば大胆もしく超楽天的というか、悪く言えば、素人の無鉄砲、または浅はかさというか。あれこれ考えるよりも、まずやってみなければ何事も分からないというわけで、来年度は公益財団法人都市緑化機構および第一生命保険株式会社が主催する、緑の環境プラン大賞「シンボル・ガーデン」部門に応募しようと考えております。

全国での入賞率は3つですから、言われは別にして、ラクダが針の穴を通るよりも難しいとは思いますが、もし、万が一入賞の暁には800万円の助成金を得ることができます。あれこれ考えるよりも、何もしないで後悔するよりも、まずチャレンジしようと考えております。

地域の皆様のお力をお貸しください

～下記にご連絡ください～

①会員及びボランティア募集

◆趣旨に賛同していただける地域の皆様の会員参加やボランティアを募集しています

◆老若男女問わず、いろんなことにチャレンジしてみませんか



②孟宗竹・真竹

◆孟宗竹・真竹の放置竹林でお困りの方で無償で竹を譲っていただける方を募集しています。

◆協力会のメンバーやボランティアで切り出しに伺います。



〈金剛沢緑地愛護協力会連絡先等〉

E-mail: info@terrace.yagiyama.jp

Homepage: <https://terrace.yagiyama.jp>

Facebook: <https://www.facebook.com/terrace.yagiyama/>

Homepage



高橋 秋男 080-2832-9596
井上 則雄 090-8789-2420
山口 茂(事務局) 090-8926-2409